

図書室だより

平成23年度

12月号 打上中学校図書室

1年間に40冊、本を読もう!

クリスマスといえば

お菓子の入った長ぐつ

有名なお菓子の会社をつくった人は、佐賀県出身なのです。

会社名	森永製菓 株式会社	株式会社 江崎グリコ
開発商品	箱入りキャラメル、ビスケット、ココア 缶入りドロップ、ケーキミックス など	オモチャ付き栄養菓子、ビスケット、 アーモンド入りチョコレート など
創業者	もりなが たいちろう 森 永 太一郎 (1865-1937)	えさきり いち 江 崎 利 一 (1882-1980)
出生地	伊万里市	佐賀市蓮池町
家業	伊万里焼問屋・魚問屋	菓種業
小学生のころ	6歳の時、父が死亡、母は再婚し、 親せきの家を転々とした。小学校も 満足に通えず、自分の名前もろくに 書けなかった。	家の暮らしは楽ではなく、兄弟も多 かったので、家の手伝いや弟妹のめ んどうに明け暮れる中、勉学にもは げんだ。
13歳～	伯父のもとで陶器商をしながら、深 夜まで勉強し、教養を身に付けた。	家業を手伝いながら、本を取寄せて 独学で商業や菓業の勉強をした。
菓子製造の きっかけ	東京での陶器商の仕事がうまくいか ず、アメリカに渡ったが、そこでも うまくいかに公園で寝ていると、 アメリカの子どもたちが、キャン デーを食べているのを見て、これだ と思い、やっこのことで洋菓子の製 造を身につけ日本に持ち帰った。	菓を売っている途中、筑後川ぞいの 堤防の下で、貝のカキをゆでている のを見て「カキには栄養剤グリコー ゲンが含まれている」という新聞記 事を思い出した。カキの煮汁をも らって帰り、その事実を確かめ、菓 子の中に入れることを思いついた。

December 12月 しわす 師走

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 7日 大雪
- 22日 冬至
- 23日 天皇誕生日
- 25日 クリスマス
- 31日 大晦日



冬休み用
本の貸出は、
16日から、
3冊まで!

『郷土の先覚者～明日を拓いた佐賀の人～』より



あらすじ

時は平安。13歳の昌浩は、大陰陽師・安倍晴明の末の孫。力はあるけれど、まだまだ半人前の昌浩は、相棒のもっくんといっしょに修行にはげんでいた。そんなとき、内裏が炎上するという事件が起きて!?

読書川

図書室にある本で、自分が読んで面白かった本を、紹介するコーナーです。

vol6

3年 平川伶奈さん

おすすめの本

「少年陰陽師 (しょうねんおんみょうじ)」

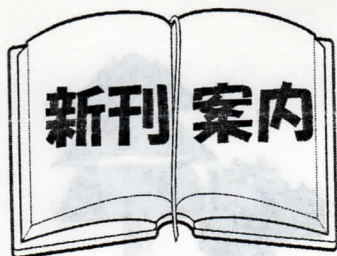
結城光流 著 分類番号913

おすすめコメント

平安時代の物の怪 (もののけ) がたくさん出てきて、とても面白く、ドキドキワクワクするお話です。ぜひ読んでみてください。

次回は

2年 谷口みのりさんです。



新しく買った本の紹介です。

本を
読もう



日野原重明

■日野原重明100歳

日野原重明 NHK出版 著

今年100歳を迎える現役の医師が命へのこだわり、人生哲学、死への不安、家族との絆など、自らの人生を振り返りながら、本音で語っています。

1911年山口県生まれ。京都大学医学部卒業、同大学院修了。



■ギネス世界記録 2012
クレイグ・グレンディ 編

図書館で大人気のギネス世界記録。今年は、なでしこジャパンをはじめとする“世界に誇る、日本人の偉業”などを紹介しています。

佐賀県には、ギネス記録保持者が誰もいないので1号になるチャンスだそうですよ、生徒会！！

持ち出しできません、図書館で読みましょう。

■6時間でできる！
2ケタ×2ケタの暗算
岩波邦明 著

九九の知識のある子ならば6時間程度で2ケタ×2ケタの暗算ができるようになるという、今話題の本。考案者は、東大医学部の現役学生。「おさかなプレート」「サンドイッチプレート」などを使って暗算ができるようになるそうです。

Kくんできたかなあ？



先生のパソコン教室



♪打上ロケット

体育大会の時、先生たちが来ていたTシャツの背中にプリントしたものを、画像データにしました。

これが使えるのは、あと1年4か月です。どんどん使ってね。校内で使う分には、著作権フリーとします。



ワード・エクセル・
パワーポイント、すべて、
挿入 ⇒ 図 ⇒ 画像を指定して、挿入です。

<画像が入っている所>
コンピュータ
⇒ 生徒用 (¥¥svuchiage-jhs) (s);
⇒ ♪校章ホルダー

色は、徐々に増やす予定です。

つばやき

生徒会・専門委員会が新体制となり、図書委員会も新メンバーとなりました。全員で図書館を盛り上げてくれることでしょうか。(^^)

ところで「専門」って書く時、「専」に“右上の点があるのか”「門」に“口が入るのか”迷う時ないですか？私だけ？！

「博・薄・簿」(ハク・ボ)と読むものには、<点をつける>って何か(=_)書いてありました。「専」(セン)なので点はつけません。<専門は点も口もイライナイ>と覚えます。

話は違うけれど、呼子中の電話番号は82-3758 (みんなでごはん)なので、こっちも覚えようね。もう教えてあげないよ！

11月の図書室イベントに参加して、途中の人はあきらめないで、完走してね!(^^)!

図書室 木下裕美

